

## 事業所職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1	1	新1年生が入ってきた際に、グループを上手く分けていかないと厳しいところがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	2		2	初期の段階で決まっていた正職員5名は居てもらえると有難いです。活動も子どもの特性ごとに分けやすく療育しやすくなります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	1	ビル自体にバリアフリーな完備はないが、施設内の段差などは無くすようにしている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	2		活動の振り返り、当日の流れなどを職員会議で行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			年1回行っている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		人員配置について助言をいただいている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			年に数回関係各所の研修に参加している。また、定期的に職員研修も行っている
適切 な 支 援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			職員全員で周知を行い計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		個別支援計画等や保護者によるアセスメントシートは活用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			日々の会議などで意見を出し合いながら立案を行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			スケジュールボードを日々使用し、必要に応じて適切なものを使用している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		行っている

坂 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			行っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			毎朝職員全体で話し合いを行っている。また、必要に応じその都度話し合いを行う
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		話し合いを行っている。また、振り返りを回覧等で周知を図っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			日々記録を取り、定期的に検証・改善を行っている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	1		行っている
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児童発達管理責任者及び、担当職員が参画している
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			各学校と連携を取っている。また、送迎の予定をFAXにて知らせている
	22	（医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合）子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1		連絡先などファイリングしており、必要な時に速やかに対応できるようにしてある
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		幼稚園、保育園との情報共有を直に行っていないが、相談支援員を介して行っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				該当する利用者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1		活動先の施設や、送迎で伺うなど、関わりを持つ機会がある
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		4		コロナ渦ということもあり、今年度は参加していない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			連絡帳、電話等を活用し、共通理解に努めている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			相談業務を行い、支援を定期的に行っている	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時や質問があったときに丁寧にしている。また、保護者会などでも説明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			行っている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			職員間で情報を共有し、速やかに対応を行っている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			毎月施設だよりの配布及び、イベントごとにお知らせなどを配布。
	35	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	4			鍵のかかる棚で管理。退勤時や管理場所を空にする場合施錠を行っている
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1		子どもに対しては、その子の特性に合わせてわかりやすいように伝えるように、カードの使用、情報を簡潔など配慮している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3		土曜クラブなどで、地域のボランティアの方と触れ合う機会がある
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		ホームページにて閲覧できるようにしている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			年に数回避難訓練を実施。避難グッズも定期的にチェックしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止マニュアルを作成し、職員間で周知している。また、研修にも定期的に参加。ホームページでも閲覧できるようになっている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			利用契約書などに記載しており、保護者への周知と承諾を得ている 現時点では身体拘束が必要な利用者はいないが、必要な時は支援計画に取り入れる
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			対象の児童にはアレルギーの食材は提供しないように十分に配慮している。また、食事をするときは、テーブルを別にし、誤食が無いようにしている
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			ヒヤリハットを作成し、職員間で共有を行っている	